

【開催報告】コカ・コーラ ボトラーズジャパン・ReBit との 3 団体協働による中学校出前授業を実施 ～生徒の思いがこもった作品を店舗に掲出！ 学校での学びを「地域へ届ける」取り組み～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：小谷建夫）は、2026 年 9 月に創立 45 周年を迎えました。継続して取り組んできた 5 つのキーワードを土台とし、「いちばんチャレンジ」を合言葉に活動をしていきます。このたび「いちばんステキが見つかる」を目指した取り組みの一環として、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、認定 NPO 法人 ReBit との 3 団体協働のもと、川崎市内の中学校にて中学 2 年生を対象に LGBTQ を切り口とした多様な性と多様性をテーマとした特別出前授業を実施いたしました。本取り組みは、2026 年 6 月に実施した「We are “Rainbow”」キャンペーンでの売上の一部を ReBit へ寄付したことに基づいて実現した教育支援活動です。



<当日の登壇者>

画面左) コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 人事・総務本部 人材&組織開発部 DE&I 課 横山将大
画面中央) 認定 NPO 法人 ReBit 教育事業部 斎藤ひろかず氏
画面右) 株式会社ファミリーマート マーケティング本部 サステナビリティ推進部 ソーシャルグッド推進グループ 竹内シリモン絢美

■多様性を自分ごととして捉える体験型プログラム

未来の担い手である中学生が性の多様性を正しく理解し、互いの違いを尊重しあう社会の実現を目指して、ReBit の知見や両社の講義を含めた出前授業を実施いたしました。授業はまず、「LGBTQ と教育」というテーマで長年の実績を持つ ReBit を講師に迎え、基礎知識や当事者が抱える課題について解説を受け、相互理解の大切さを学びました。続いて、ファミリーマートとコカ・コーラ ボトラーズジャパンの両社が登場し、ダイバーシティ推進の取り組みや、サステナビリティにおける協働の趣旨を紹介しました。「We are “Rainbow”」キャンペーンの「ぷっくりシール」や「ファミマネットワークプリント」など日常の中で楽しみながら ALLY としての意思表示ができる仕掛けを紹介したほか、両社社員が自らの体験談や支援者となった想いを語り、生徒たちとの温かい対話が行われました。

※ALLY（アライ）：「同盟」や「味方」などを意味する英語「ally」が語源で、自分自身が当事者であるかどうかによらず、積極的に LGBTQ を理解し、サポートする人を指します。



授業の様子



授業で配付した「ぷっくりシール」

■生徒の制作物を近隣店舗へ掲出する「地域へ届ける」取り組み

本年は、授業内のワークショップで生まれた生徒一人ひとりの学びや気づきを学校内だけに留めず、地域社会へと広げる新たな試みに取り組みました。生徒たちが性の多様性への理解や ALLY としての想いを込めて制作した作品を、学校近隣のファミリーマート店舗にて掲出・展示を行います。生徒たちの豊かな感性とメッセージが、日常のタッチポイントである店舗を通じて地域住民やお客さまの目に触れることで、学校での学びを広く街へと届けるとともに、地域全体で多様性を温かく受け入れるきっかけ作りを目指しています。



【掲出期間】

2026 年 9 月 15 日（火）～2026 年 10 月 31 日（土）

【店舗】

ファミリーマート百合丘三丁目店（住所：神奈川県川崎市麻生区百合丘 3-26-19）

■関係者の声

参加した生徒の声（一部抜粋）

- ・小学校などで性の多様性については理解していたのですが、身近なお店や企業が取り組みをしていることは知らなかったのが驚きました。引き続き、相手は相手として違う考えも取り入れようという気持ちでいようと思います。また、話してくれたことに対して当たり前だと思わず、真摯に向き合う姿勢を大切にしたいです。
- ・もっと、みんながありのままにいれるようなクラスの環境・学校をつくりたい、つくらなきゃなと思いました。

認定 NPO 法人 ReBit

今回の 3 団体による協働は、非常に大きな意義のある機会となりました。こどもたちにとっては、身近な企業で実際に働く人の経験や企業の取り組みに、直接ふれられる貴重な学びの場となりました。また、こどもたちの未来を応援したいという大人たちの思いがひとつになり、教育現場への寄付という形となって実を結んだことも、大変大きな成果だと感じています。今後も多様なパートナーの皆さまと協力しながら、LGBTQ を含めたすべてのこどもたちが自分らしく安心して過ごせる社会を目指して、歩みを進めてまいります。

株式会社コカ・コーラ ボトラーズジャパン

今回、生徒のみなさんが性の多様性について学び、自らの言葉や表現でメッセージを発信されたことを大変嬉しく思います。さらに、その学びが作品展示を通じて地域に広がっていくことは、多様性への理解や共感の輪を広げる一歩になると考えています。今後も多様な価値観や違いを認め合い、一人ひとりが自分らしく活躍できる社会の実現を目指してまいります。

株式会社ファミリーマート

お客さまからの想いを次世代への教育支援として還元し、パートナーの皆さまとともに生徒のみなさんの制作物を店舗に飾ることで、学びを『地域へ届ける』取り組みが実現いたしました。ファミリーマートはこれからも、身近な店舗網を活かした継続的な取り組みを通じて、地域に寄り添い、だれもが自分らしく活躍できる社会づくりを応援してまいります。

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上

<参考情報>

・レインボーカラーの限定商品で LGBTQ への理解を促進！ 今年遊び心溢れる「ぷっくりシール」や麒麟ビールの「クラフトビール」が初登場 ～企業の垣根を越えた合言葉は「We are “Rainbow”」～（2026 年 5 月 26 日）

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2026/20260526_01.html

・We are Rainbow ファミマネットワークプリント

https://www.family.co.jp/sustainability/with-sustainability/202606ws_print.html

・PRIDE 指標について（work with Pride）

<https://workwithpride.jp/>

■「いちばんチャレンジ」に込められた思い

ファミリーマートは、2026 年 9 月に創立 45 周年を迎えました。

時代の変化に合わせ、コンビニの枠を超えてお客さまに「いちばん」と選ばれる存在であり続けるため、私たちは「あなたのいちばんをたくさん作る『いちばんチャレンジ』」を新スローガンに掲げました。

この合言葉のもと、「おいしい」「ちょっとおトク」「わくわく楽しい」「ステキが見つかる」「革新的・最先端」「環境にやさしい」「働きたい」「地域に愛される」という 8 つの分野に基づき、ファミリーマート史上最大の挑戦を続けてまいります。

45 周年特設サイト：https://www.family.co.jp/campaign/spot/2026_45th.html